

保存版①(=捨てないでとっておくこと)

野球道具を“しっかり”手入れしよう！

★お父さん、お母さんに買ってもらった大事な道具なので、練習が終わったら“その日のうちに”しっかり手入れ(=ピカピカにみがくこと)しよう！手や靴のサイズなどが変わらない限り、しっかり手入れすれば、ずっと使えます。

(=私は高校野球で使っていたグラブを今も使っていますよ)

★もし雨などでぬれた場合、みがかずに、まずは“しっかり”乾かすこと！

★試合の時、汚い・くさいままだと、相手チームや審判から見た時、すごくカッコ悪いし、弱いチームに見えます。

★手入れの方法は1つじゃないので、大人に色々きいてもいいです。必ず自分でやること！

※ご父兄の方へ：ブラシ・消臭スプレーなど、ほぼ100円ショップで購入可能です。最初は後ろから見てあげてください。ユニホーム姿で行くと、汚れてもそのまま洗濯出来るので便利ですが、普通の服の場合はエプロンなどした方が汚れなくていいかもしれません。



<グラブ>

(=ちなみに「グローブ」は“地球”を意味します。ルールブックでも“グラブ”と書いてあるので覚えておきましょう)

① まず汚れをおとす

→**皮用**の汚れ落としを、ブラシにつけグラブの捕る面と後ろも“しっかり”こする。
※もし、そんなに汚れてなかったら↓「2」からやってもOK。



① ブラシ



① 汚れ落とし

② レザーローションを付ける

→グラブの両面にスポンジで軽く伸ばしながらつける。グラブが割れたり、切れたりしない様にするためのものです。
軽い汚れ落としにもなります。グラブが重たくなるのでつけすぎないこと！
※スポーツ用品店にあります。オリンピックでも売っています。



②レザーローション

③ 手を入れるところに**皮用**消臭スプレーをかける

→特にウールの部分はしっかりかけないと臭くなります。

(ここまででわずか5分以内！すぐできます！)

③この部分をしっかりファブリーズ

※グラブを買ったばかりで堅い場合のみ

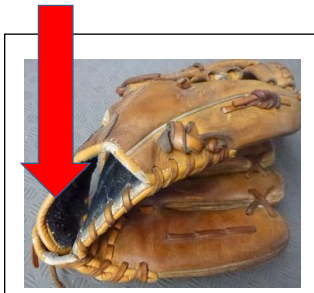
③-2・オイルを「捕球面」に塗る

→やわらかくするために少しずつ薄く広げて塗ります。

グラブが重たくなるのでつけすぎないこと！

④半日干して乾かす

→日陰で風通しのよいところがベストです。
次の日試合がある場合は夜の間にだけでもOK。



① うちの3人野球をやっているのでもこんなお徳用を靴屋さんで買っています

⑤ 乾いた布で全体をしっかりふく

→捕球面をふかないまま練習に来ると、チームのボールが黒くなってしまうので、必ずふきましょう！ポリエステル系のものか、使い古したストッキングでふくとピカピカになります。

⑥ ボールを2つ挟んでグラブの袋にしまう。

→型崩れ防止になるので、できれば2つボールをはさんで袋にしまう。



⑥ボールを2個はさんでグラブ袋にいれよう



⑤乾いた布でふく



③消臭スプレー



③-2
オイル：つけすぎない事！

(↓グラブ編おわり。スパイクにつづく↓)



これは
合成皮革

<スパイク・トレーニングシューズ・ついでにヘルメット>

※合成皮革か皮で手入れ方法が違いますので注意してください！(学童の場合は合成皮革が多いです)

★もし雨などでぬれた場合、みがかずに、まずは「しっかり」乾かすこと！新聞紙やぞうきんなどを靴の中に入れて水分をとること

①まず「中敷き」をとる

靴が臭い原因はだいたいこれなので1番最初にやる。
→洗面器などに入れて別に水で石鹸をつけて洗う→その後脱水→干す。
明日試合、という場合は、ファブリーズ等の消臭スプレーでOK。陰干しすること。

②スパイクの表面の汚れをおとす。くつの中の砂・草などをしっかり出す。

天然皮の場合：ブラシでこする。水分をつけないこと！

合成皮革の場合：洗面器などにいれた水を「少し」ブラシにつけてこすり、
すぐ「乾いた雑巾」でふく。家の中でやるとおこられるので、外かおふろ場で。



① スパイクもトレーニングシューズも
大体中敷きがとれます

③靴の中を消臭した後、影干しする

→ファブリーズ等の消臭スプレーでOK。つけすぎないこと！カビの原因になります。陰干しする。
ここでヘルメットの中面を消臭スプレーシュッと。表面を少しぬれた雑巾でふく。

(ここまですでに10分以内！すぐできますよ)



②天然皮の場合はこのブラシ



②合成皮革はこちら



<バット・エナメルバッグ>

※ビヨンド系のバットのみ手入れ時、少し注意が必要

①まず「白いスポンジ」で表面の汚れをとる

→水でぬらした白いスポンジで「ボールを当てる面だけ」しっかりこする。
手で持つところはやらないこと。

※ビヨンドなど途中がやわらかい部分は「乾いた」雑巾でふく。
ぬらすと割れやすくなるので注意！



① 大体これで落ちます

②グリップ(=手で持つところ)を「乾いた」雑巾で下から上にふく

→ぬれた雑巾だと、その後、すべりやすくなるのでやらないこと。

③エナメルバッグを「少しぬれた」ぞうきんでふく

→底の部分もしっかりふくこと。出来れば中身を全部出してから。



ビヨンドの人はこの部分は乾いた布でふくこと！

以上で、おわりです。なれば15分くらいでできます。

高学年(=Aチーム)は自分でユニフォームを洗濯出来るようになると、お母さんはさらに助かると思います。

プロ野球を含め、すばらしい野球選手はみんな道具を大切にしています。

すばらしいプレーはまず道具から。

きれいな道具をそろえて土曜・日曜、グラウンドで会いましょう！

2015年4月
梅田ヤングスターズ